

屋代小学校日本館について

【ご意見】（令和7年11月26日受付）

私の提案は以下の通り。

- 多くの人の目に留まる観点から、長野県立歴史館の近くに移築する。県の文化財としての位置付けにもなる。
- 内部は、将来にわたって多くの人に利用してもらう観点から、人が立ち寄り易い喫茶室・サロン等も設ける。
- 費用は公費に加え、クラウドファンディングあるいはふるさと納税を活用した寄付で集める。とくに屋代小学校の卒業生、とりわけ日本館を知る高齢者に協力してもらう。

【回答】

1 長野県立歴史館近くへの移築、県の文化財として位置付け

屋代小学校日本館の改修にあたっては、現在地での改修・活用を望むご意見があつたことから、現地での改修を計画いたしました。長野県立歴史館近くへ移築を、とのご提案であります。用地の確保や移築に係る費用、また、地域住民の皆様の合意形成が必要となります。移築も選択肢の一つとして検討してまいります。

屋代小学校日本館は、千曲市の有形文化財に指定しています。改修工事は、文化財としての価値を損なわないよう実施することとしておりますので、県の文化財指定につきましても研究課題として考えてまいります。

2 内部の利活用について

改修後の活用に関しては、様々な観点から活用方法の検討を進めております。ご提案のありました喫茶室・サロン等としての利用につきましては、学校敷地内では難しいと考えますが、ご意見として承り、移築も含めた中で検討を進めてまいります。

3 改修費用について

改修費用につきましては、国の補助金など活用できる財源の確保に努めるとともに、クラウドファンディングやふるさと納税、地元から寄付を募るなど、様々な財源を検討してまいります。

担当 歴史文化財センター